

あおもり市議会だより

ぎかいの森

平成29年第1回定例会の内容を
よりわかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

特 集

Vol. 1

平成29年5月

市議会だより リニューアルへの思い

テーマ：議会だより

目 次

特集	P 2
可決された主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 6
傍聴者の声から	P 15
トピックス	P 16

特

集

市議会だより リニューアルへの思い

市議会だより「ぎかいの森」初の特集は、青森中央学院大学の佐藤淳准教授と、市議会だよりのリニューアル作業を進めてきた当時の議会広報広聴特別委員会委員による座談会です。市議会だよりリニューアルへの思いを語りました。



写真は、座談会に参加した当時の議会広報広聴特別委員。後列左から、山脇智委員、木下靖委員、木戸喜美男委員、中村節雄委員。前列左から渡部伸広委員長、佐藤淳青森中央学院大学准教授、仲谷良子委員。

市民の皆さんに、まず手にとってもらうことを目指し、

市議会だよりのリニューアルを進めました。

〈リニューアルのポイント〉は？

〔佐藤准教授〕

今回、市議会だよりをリニューアルするということでは、一市民として大変楽しみにしています。楽しみに思ってもらえるようなもの

になるまではすごく大変だと思

います。まずけれど、とにかく市民の皆さんに手にとってもらえるようなものを実現してもらいたいと思います。今までの市議会だよりだと、市民の皆さんにとっては情報が多

〔議員〕

すぎるので、伝えたいことを絞って情報提供していく形にしていったほうがいいと思います。今まで一般質問、予算特別委員会の質疑等は全部載せていました



平成27年12月21日から約1カ月間実施した表紙アンケートの様子（写真は本庁舎でのもの）

が、今後は、議員一人につき一つだけ載せます。

〔佐藤准教授〕

それに、議員だけではなく市民の方にも登場してもらえような市議会だよりがいいと思います。

あとは伝えたいことが伝わらなければ意味がないので、写真等を工夫することになってきます。ただ、今までの青森市の議会だよりの写真は動きがないんですよ。

〔議員〕

1枚の写真で物語を表現しないといけない。例えば、橋が直ったんだったら橋をアップにして撮影すれば復旧したと伝わると思いますが。

〈これまでの取り組みは?〉

〔議員〕

リニューアル後の表紙の参考とするため、他市議会の広報紙の表

紙を掲示して、本庁舎、柳川庁舎、浪岡庁舎でアンケートを行い、参考にしました。

〔佐藤准教授〕

市民の皆さんにきちんと届くような出し方をするため、その御意見を聞いて、こういう市議会だよりになりましたよという小さい積み重ねが、いいものをつくっていくと思います。

〈今後について〉

〔議員〕

今後は、さまざまな分野で活躍される市民の皆さんと市議会との座談会を、毎回特集ページとして掲載していきます。

テーマとして、「子育てする方」「ねぶた師」、「農業者」などを予定しておりますので、リニューアルした市議会だよりを今後ともよろしく願います。

青森市議会で

可決された主な議案です。

●平成29年第1回定例会

会期28日間 2月24日～3月23日

●第1回定例会で可決された議案

- 市長提出議案106件中……………106件
- 議員提出議案11件中……………9件
- 諮問1件中……………1件
(棄却すべきと答申)

■以上の中から主なものをお知らせいたします。なお、全ての議案名と結果は、市議会ホームページでごらんいただくか、議会事務局へお問い合わせください。

その1

平成29年度の市職員の給与を削減します

●青森市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

市では、青森駅前再開発ビル「アウガ」を管理してきた第三セクター青森駅前再開発ビル株式会社について、先般の決算において債務超過が発生したことを踏まえ、特別清算を目指すに当たり、市が同社に対し保有する17億5千300万円余りの債権を放棄することになることから、市としての姿勢を示すため、平成29年度の市職員の給与を、下の表のとおり削減する条例が市より提案されました。

平成29年度の市職員の給与減額率

区分	減額率
市長	△25%
副市長	△15%
公営企業管理者、教育長、常勤の監査委員、浪岡区長、管理職である職員（部長級・次長級・課長級）	△10%
管理職以外の職員 (主幹級・主査級・主事級)	主幹級 △3%
	主査級 △2%
	主事級 △1%

同条例については起立採決の結果、原案のとおり可決されました。その採決における党派ごとの賛否の状況は左の表のとおりです。

賛否の状況		
党派名	賛成	反対
自民清風会	7	
新政無所属の会	6	
日本共産党		6
市民クラブ	5	
公明党	3	
	欠席1	
社民党	3	
自由民主党	2	
無所属	1	
計	27	6

その2

平成29年度の市議会議員の報酬を削減します

●青森市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間、市議会議員に対する議員報酬を減する条例は、全会一致で可決されました。これにより、平成29年度の議員報酬は、約6.7%削減されます。

その3

全ての市民が互いを尊重し、支え合う社会の実現を図ります

●青森市障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例の制定について

障がい及び障がいのある人に対する市民の理解を深めるとともに、障がいを理由とする差別を解消し、障がいのある人の権利を尊重するために必要な事項を定めることにより共生社会の実現を図る本条例は、全会一致で可決されました。

その4

アウガへの総合窓口の設置等を行います

●平成29年度青森市一般会計予算

予算額 1千197億5千108万9千円

一般会計予算は、起立採決の結果、原案のとおり可決されました。そのうちのアウガに関連する内容をお知らせします。なお、その採決における会派ごとの賛否の状況は下の表のとおりです。

アウガへの市役所庁舎機能の配置に係る関連経費

※アウガ改修工事関連経費

(1億7千823万5千円)

※アウガ情報システム関連経費

(1億3千383万2千円)

アウガの土地及び建物並びに債権

取得等関連経費

※地権者の土地及び建物の取得
(9億5千71万9千円)

その5

議員に支給される会議等出席時の費用弁償を廃止します

●青森市費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

議会の会議等に出席した議員に支給される費用弁償を廃止する条例は、全会一致で可決されました。

※青森県信用組合の債権の一部を取得
(1億5千405万4千円)

賛否の状況		
会派名	賛成	反対
自民清風会	7	
新政無所属の会	6	
日本共産党		6
市民クラブ	5	
公明党	3	欠席1
社民党	3	
自由民主党	2	
無所属	1	
計	27	6

質
問
・
質
疑

こんなことを
聞きました。

第1回定例会において行われた、一般質問及び予算特別委員会の質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

●質問・質疑を行った議員・委員数

○第1回定例会

一般質問 25名
予算特別委員会 23名

※本会議での一般質問等の様子は、下のQRコードからアクセスできる議会中継でごらんいただけます。



アウガへの市窓口機能の
移転について

日本共産党
山脇 智

Q

アウガに市窓口機能を移転するのであれば、アウガの改修等について説明した上で、当初の庁舎整備基本計画の際に意見を聴取した、高齢者団体や障がい者団体等から再度意見を聞く必要があると思いますが、市の認識を示してください。

A

庁舎整備について、新しい市庁舎のあり方有識者会議からは、市の新たな対応方針のもとで意見を聴取しますが、その中には直ちに対応可能なもの、今後の課題とするものがあると認識しており、個々の意見については適切に踏まえていきたいと考えています。



アウガ総合窓口への
託児所の設置について

公明党
軽米 智雅子

Q

現在、本庁舎にあるキッズコーナーを利用して子ども連れの利用者が手続する間、一時的に子どもを預けることができる託児所を設置すべきと思いますが、市の考えを示してください。

A

市民から、子どもを一時預かりする場所をアウガに設けてほしいという要望があることは承知しており、今後関係部局と調整していきたいと考えています。





新政無所属の会 中村 美津緒

駅前再開発ビル株式会社
の検証等について

Q 駅前再開発ビル株式会社に対する17億円余の債権放棄により、市民への多大な負担が生じ、市としての姿勢を見せるため市職員の給与削減を行うのであれば、責任の所在についての検証も必要と考えますが、市の考えを示してください。

A 市としては、同社が昨年度決算で債務超過となり、アウガが商業施設として成り立たなかったことで明らかな検証がなされたものと認識していました。しかし、同社のこれまでの事務処理に誤りが散見されたことに関しては、十分な指導をすべきであったと考えています。



日本共産党 藤原 浩平

滞納しているアウガテナントとの契約について

Q アウガで営業しているテナントのうち、賃料及び共益費1千567万円を滞納している5テナントは、平成29年4月以降もアウガでの営業継続を希望しているようです。その滞納が整理されないまま、市はそれらのテナントと営業継続につながる使用貸借契約を締結すべきでないと考えますが、市の考えを示してください。

A 使用貸借契約の際、賃料及び共益費を滞納しているテナントとは契約を締結しないものであります。



自民清風会 館山 善也

市制100周年記念金扇大額「星龍」について

Q 市役所本庁舎2階にある市制100周年記念金扇大額「星龍」について、担当部署を明確にした適切な管理、市の歴史等を市民に伝えるための紹介パネルの掲示が必要と考えますが、市の考えを示してください。また、新庁舎建設に伴う今後の取り扱いはどうなっていますか。

A 同作品については、企画課と管財課で適切な管理を行い、紹介パネルの掲示についても対応します。また、今後の新庁舎設計作業の中において適切な対応についての検討を行います。





地域おこし協力隊について

自由民主党 長谷川 章悦

Q 地域おこし協力隊の隊員3名について、これまでの活動実績と平成28年度で任期を終える隊員2名の今後の動向を示してください。

A これまでの活動実績としては、細野相沢冬物語等の地域イベントへの参画等、地域のにぎわいづくりにかかわってきており、浪岡地区の施設を活用した地域回遊型のグリーンツーリズムメニューの開発等にも取り組んできたところです。また、平成28年度で任期を終える隊員2名については、ともに任期終了後も本市に定住する意向と聞いています。



女性消防士の採用について

社民党 仲谷 良子

Q 女性消防士の採用について、平成27年度及び平成28年度における職員採用試験の女性の申込者数と採用見込みを示してください。

A 同試験の女性申込者数について、平成27年度の大学卒業程度は3名、高等学校卒業程度は2名の計5名、平成28年度の大学卒業程度は2名、高等学校卒業程度は9名の計11名となっています。採用者数については、平成27年度の受験者のうち採用者はいずれも男性でしたが、平成28年度の受験者には高等学校卒業程度の3名の女性が含まれています。



出典：消防庁ホームページ (http://www.fdma.go.jp/)



市当初予算におけるスクラップ事業について

市民クラブ 奈良 祥孝

Q 平成29年度当初予算においてスクラップした事業の件数とその金額を示してください。

A スクラップした事業とその金額は、M・I・A・フロンティア資金融資事業で5千775万円、食と観光のイベント開催事業で2千500万円、新・省エネルギー導入支援事業(補助金)で98万3千円、がんばる企業応援助成金で800万円等であり、合計で25件、事業費で1億2千719万8千円、一般財源ベースで7千719万2千円となっています。



消防団の要望等への対応について

市民クラブ 工藤 健

Q 消防団の装備について、年1回の機械器具置き場点検以外に、現場の実務的な意見を取り上げる仕組みはありますか。

A 平日に行う同点検に参加できない団員もいることから、その要望等を全て把握できないことも考えられます。よって、団員が集まる班会議、分団会議等の積極的な開催を促し、コミュニケーションをこれまで以上に図っていくことで、団員の声を吸い上げ、要望に對してできる範囲で対応に努めていきたいと考えられています。



合葬墓について

日本共産党 館田 瑠美子

Q 生前に申し込みが可能な合葬墓については、経済的な理由で墓を持たない方などが、その完成を待ち望んでいます。市は平成28年第1回定例会で、平成30年度の供用開始を考えていると答弁していましたが、平成29年度当初予算に必要な経費が計上されていません。市は予定どおり合葬墓の整備を進めるべきではないですか。

A 合葬墓については、一定の市民需要が見込まれるものの、その整備に当たっては多額の経費を要しますことから、今後の庁内議論でその必要性を検討していきます。



千葉市桜木霊園の合葬墓
(出典: 千葉市ホームページ
<http://www.city.chiba.jp/>)



支所等における窓口業務の拡充について

新政無所属の会 奈良岡 隆

Q 支所及び情報コーナーの業務拡充をこれまで求めてきましたが、地域の要望等を踏まえ、さらに業務の拡充を図るべきと考えますが、市の考えを示してください。

A 支所等における窓口業務については、要望等を踏まえ、本年度から後期高齢者医療高額療養費支給申請の受け付けなど、新たに6業務を行っています。また、3月からはマイナンバーカードの交付等を開始し、業務の拡充を図っています。今後においても地域の状況などを踏まえ、窓口サービスの充実に向けて検討していきます。



青森港クルーズ船誘致 促進事業について

市民クラブ 木下 靖

Q 平成29年度に事業拡大する予定である、青森港クルーズ船誘致促進事業の内容を示してください。

A 本事業では、従来の北米中心の誘致に加え、近年青森港への寄港がふえているヨーロッパ、クルーズ需要が高まっている中国をターゲットとした誘致活動の展開や、夕方や夜間の観光案内所等への安全な誘導のため、移動可能な照明設備を整備します。このほか、さらなる誘致に向けて県内各市町村や中心商店街との連携を図り、多様なアトラクションや特産品販売等の充実に取り組みます。



赤い絲モニュメントの 活用について

無所属 橋本 尚美

Q 青森・函館ツインシティ提携20周年、太宰治生誕100年を記念し、平成21年に青森港ベイエリアに設置された赤い絲モニュメントを観光資源として活用すべきと考えますが、市の考えを示してください。

A 同モニュメントは、太宰治の小説「思ひ出」の中の挿話をもとに、青函両市の絆を深めるものとして両市に設置されたものであり、観光ガイドブックなどで紹介して周知に努めています。今後も青函の交流の歴史を大切にしながら、広く国内外へ効果的に情報発信をしたいと考えています。



浪岡教育事務所への 指導主事の配置について

新政無所属の会 小倉 尚裕

Q 浪岡中学校2年生の死亡事故において、浪岡教育事務所への指導主事の配置等を提案しましたが、その後の対応を示してください。

A 教育委員会では、平成29年1月11日付で浪岡地区教育環境充実プロジェクトチームを設置しました。それにより浪岡教育事務所に指導主事とカウンセリングアドバイザーが常駐し、学習指導・生徒指導等について浪岡地区の小・中学校に指導・助言しているほか、浪岡中学校の生徒や保護者との定期的な教育相談等を行っており、一定の成果を得ていると考えています。



西田沢小学校 校庭整備について

新政無所属の会 奥谷 進

Q 西田沢小学校の校庭整備の工事概要とスケジュールを示してください。

A 同校舎は平成26年度に耐震補強を実施しており、耐震補強が困難と判断された屋内運動場は、平成27年度に新しい屋内運動場が完成し、平成28年度に古い屋内運動場を解体しました。平成29年度は校庭整備を予定しており、グラウンド整備のほか、バックネット及び遊具、防球ネット等を整備する予定です。整備スケジュールについては、運動会等の学校行事を考慮し、平成29年6月以降に着工し年内の完成を予定しています。



スポーツのまちに関する 取り組みについて

自民清風会 伊勢谷 勲

Q 平成28年第4回定例会でスポーツのまちに関する要望を行ったが、その後の検討状況を示してください。

A スポーツの指導者の育成等については、スポーツ指導者育成支援事業等の実施により、スポーツの普及啓発活動を行う人材を確保していくこととしています。老朽化した市民体育館を含めた体育施設については、厳しい財政状況の中ではありますが、引き続き、地域スポーツの促進を図るため、戦略的に改修等を検討していきます。



就学援助の新入学学用品費 の支給時期について

日本共産党 村川 みどり

Q 就学援助の新入学学用品費について、他自治体では要綱を改正し、小学校入学前の3月の支給実施に踏み出しています。そこで、本市も3月に支給すべきと思いますが、教育委員会の考えを示してください。

A 就学援助の根拠法令である学校教育法では、入学後の学齢児童を対象にしていることから、今後4月1日以降の在籍児童を対象に新入学学用品費を支給することとしています。また要綱の改正については、法の解釈と国の通達等を待って判断します。



児童・生徒と小児慢性 疲労症候群について

公明党 山本 武朝

Q 不登校の児童・生徒の中には小児慢性疲労症候群の者が見受けられるという専門医の見解がありますが、教育委員会は把握していますか。また、小児慢性疲労症候群の存在を周知するため、スクールカウンセラーを初めとした教職員に対する研修の場を積極的に設けるべきと考えますが、市の考えを示してください。

A 議員提言の専門医の見解があることは承知しています。また、小児慢性疲労症候群については、さまざまな研修等の機会を捉え、教職員に対し周知を図りたいと考えています。



CFS(慢性疲労症候群)
支援ネットワーク



滝沢・三本木地区の スクールバスについて

自由民主党 中田 靖人

Q 滝沢・三本木地区に住んでいる東中学校生徒を送迎するスクールバスの利用に至る、経緯と概要を示してください。

A これまで、東中学校へ通学する同地区の生徒を対象としたスクールバスの運行を実施していませんでしたが、保護者等からの要望があったため、平成29年度から、登校日には、既に運行を行っている東陽小学校スクールバスの滝沢コースを東中学校まで延伸させる予定です。なお、小・中学校の下课時間が異なるため、中学校の下课には、スクールタクシーを活用した通学支援を行うこととしていきます。



小中一貫教育について

新政無所属の会 丸野 達夫

Q 小中一貫教育について、教育委員会の現在の考え方を伺います。

A 中学校入学後の新入生が新たな学校生活になじめない中1ギャップの解消と、児童・生徒のさらなる確かな学力の向上及び豊かな人間性の育成を図ることを目的に、平成29年度から地理的条件及び施設面で適する中学校区に、小中一貫教育研究指定校を設ける予定です。教育委員会としては、当該指定校に小・中学校を兼務する教員を配置することにより、小中一貫教育を目指した取り組みを進めることとしています。



花岡プラザへの市民バスの
乗り入れについて

自民清風会 木戸 喜美男
きど きみお

Q 市民バスの大釈迦経由浪岡線を花岡プラザへ乗り入れをするべきと考えますが、現在の検討状況を示してください。

A 本年度は、公共交通機関の需要を把握するための調査と必要な運行条件の検証を行いました。こうした調査・検証も踏まえ総合的に検討した結果、花岡プラザに最も近い「青森病院」バス停を経由する運行経路を一部変更することが、費用対効果も含め望ましいと考え、今後その実施に向け関係機関との協議を進めることとしております。



公共サインガイドライン
の策定について

社民党 藤田 誠
ふじた まこと

Q 公共サインガイドラインの策定について、他都市の事例等の調査研究を行うとのことでしたが、その進捗について示してください。

A 市としては、一般財団法人地方自治研究機構と実施してきた調査研究の中での提言を踏まえ、急増する外国人観光客の受け入れ環境の充実に向け、町なかにおけるサイン整備を先行的に進めていくための予算を平成29年度当初予算案に計上し審議していただいております。また、公共サインガイドラインについても今後、庁内で協議し検討したいと考えています。



浜町緑地雪処理施設稼働後の
雪捨て場について

市民クラブ 竹山 美虎
たけやま よしとら

Q 1日当たり10トンダンプトラック約1千100台分まで投雪できる、浜町緑地雪処理施設は、平成29年度降雪シーズン前には工事が完了する予定のことですが、同施設が稼働した後に、これまで市民及び業者の雪捨て場として利用されてきた、堤埠頭、沖館埠頭、油川の木材コンビナートの利用についてはどのようなになりますか。

A 堤埠頭、沖館埠頭、油川の木材コンビナートについては、従来どおりの雪捨て場として利用することを用すること用することを想定してあります。





青森空港有料道路料金徴収
期間延長への対応について

日本共産党 天内 慎也
あまない しんや

Q 青森空港有料道路の料金徴収期間の延長について、市長からは特に意見もなく反対もなかったと聞いていますが、その経緯を示してください。

A 市では、同道路のあり方を検討する委員会の提言等について県から2回説明を受けましたが、特段の意見は返していません。また県では、同委員会の提言を受け、料金徴収期間の10年間延長が適当と判断し、2月定例会県議会に関連議案を提出し、現在、その審議中です。したがって、市としては、県議会での議論の推移を注視していきたいと考えています。



全国ハンセン病療養所所在
市町連絡協議会について

市民クラブ 秋村 光男
あきむら みつお

Q 全国ハンセン病療養所所在市町連絡協議会の概要を示してください。

A 同協議会は、全国13カ所の国立ハンセン病療養所が所在する12市町で構成され、ハンセン病問題等の共通する課題を協議し、所在市町間の連携・協力及び相互支援を行うことを目的とする組織です。また、ハンセン病療養所の入所者に対する差別と偏見を解消し、名誉を回復するための人権啓発、ハンセン病に対する正しい理解を深めるために必要な事業を行っており、平成29年度は、本市での総会の開催を予定しています。



保育士、介護職員の不足
及び処遇改善について

公明党 渡部 伸広
わたなべ のぶひろ

Q 本市における保育士や介護職員の不足と、国の取り組みと連携した両者の処遇改善等の働きやすい環境づくりについて、市の認識を示してください。

A 市では、保育所等で配置基準以上の配置がなされ、また、介護サービス事業所等でも人員基準を満たしていることから、両者が不足しているとの認識はありません。しかし、確保するための働きやすい環境づくりは重要と考え、保育士等が長く働くことができる職場の構築や、介護職員の処遇改善等を図ることをしています。





放課後児童会開設時間の延長について

自民清風会 小豆畑 緑

Q 市は以前、放課後児童会の開設時間の延長については、さまざまな課題があり検証中であると答弁していましたが、現在の状況を示してください。

A 放課後児童会の開設時間については、これまでも保護者を初め、子ども・子育て会議の委員などから延長を望む声があります。また、女性の社会進出など社会状況も変化していることから、平成28年7月に、放課後児童会の保護者等にアンケート調査を行い、現在、その見直しに伴う諸課題について検討を続けています。



高齢者の介護予防に向けた取り組みについて

社民党 斎藤 憲雄

Q 高齢者の介護予防と運動機能維持のため、年間を通して活用できる場所として、空き店舗や空き家の活用も考えるべきと思います。そこで、この点について、今後どのように進めようとしているのか示してください。

A 市では、介護予防の推進を重点事項の一つとして掲げており、介護予防に取り組む場としては、空き家、商業施設などの可能性もあると考えています。今後、地区カルテで把握した地域資源も活用しながら検討したいと考えています。

傍聴者の声から

平成29年第1回定例会の傍聴者数は119人でした。傍聴された方から寄せられた御意見を御紹介します。

- 答弁者の声がほとんど聞こえなかった。高齢者に聞こえるよう改善してください。
- 一部議員の私語が気になる。議会中、iPad、スマホをさわっている人多数。
- 傍聴に行きまして大変なのは、議場までたどり着くのにエレベーターがないことです。若い人でも足の悪い人もおりますので何とかならないでしょうか。

マイクの音量調整などで対応してまいります。

市議会ではペーパーレス化等のためタブレット端末(iPad)を導入し、議場で使用が認められていますが、携帯電話の使用は認めておりません。

現在、議会棟の耐震補強等工事を実施しており、工事にあわせ車椅子の方用の昇降機を階段に設置するなどの改善を図る予定です。

アウガ問題に関する調査特別委員会が 設置されました

平成29年第1回青森市議会定例会予算特別委員会において、アウガに係る質疑に対する答弁中、不十分な部分が見受けられたことから、3月21日付でアウガ問題に関する調査特別委員会が設置されました。

同委員会では、調査のために3月22日に青森駅前再開発ビル「アウガ」の現地視察を行い、3月29日・31日及び4月18日に理事者側に対する質疑を行いました。

※審査は継続中です。



3月22日の委員による現地視察の様子



3月29日の特別委員会での審査の様子

議員とカダる会 (意見交換会・議会報告会) を 5月21日(日)に開催します

日時：平成29年5月21日(日)
13:30~15:30

場所：青森市役所柳川庁舎
アピオあomorい(2カ所同時開催)

※事前の申し込みは必要ありませんので、
参加を希望される方は当日、御都合のよい会場へ直接お越しください。

内容：平成29年第1回定例会の報告
(アウガについてほか)
ワールドカフェ
(まちづくりについて)
自由意見交換

お問い合わせ：議会事務局議事調査課
電話 017-734-5743



ワールドカフェでは…

左の写真のとおり、参加者の皆様と議員が各テーブルに同席し、リラックスした雰囲気の中で、メンバーの組み合わせを変えながら自由意見交換させていただきます。

編集後記

副委員長 中村美津緒

あomorい市議会だよりがリニューアルしました。より市民の皆様身近でわかりやすくお届けできるように今後も改善を積み重ね、市民の皆様が次のあomorい市議会だよりを楽しみにして下さることを目指し、努力いたします。今後もたくさんの御意見等をお願いいたします。